平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

名護局
料金別納
郵便

ＯＤＡ

発行：社会福祉法人 沖縄県身体障害者福祉協会／編集：北部自立生活センター 希輝々
〒905-0015 沖縄県名護市大南4-8-32 1F／頒価100円（会費に含む）
TEL/FAX:0980-54-1559　e-mail:kirara20030501@yahoo.co.jp

北部自立生活センター希輝々

やんばらぁ～ねっと

2018年1月第42号

ネパールより海外研修生受け入れ

平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

もくじ

やんばらぁ～ねっと　第42号

P2　もくじ
P3　[ピア・カウンセリング公開講座]開催のお知らせ
P4　2017年の振り返り・総括
P5　2018年の抱負
P6　ネパール海外研修生受け入れ・1日目
P7　ネパール海外研修生受け入れ・2日目
P8　ネパール海外研修生受け入れ・3日目
P9　ネパール海外研修生受け入れ・4日目
P10　ネパール海外研修生受け入れ・5日目
P11　ジャイカ海外研修生当センター見学
P12　スタッフのひとりごと／希輝々の所在地案内／正会員・賛助会員の入会について

はっぴー　にゅー　いやー

Happy new year

旧年中は大変お世話になり
誠にありがとうございました。
新しい年を迎え皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。

希輝々　スタッフ一同

平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

ピア・カウンセリング公開講座

あんない

ピア・カウンセリングは、障がいをもつ者同士が自己信頼を回復するための重要な手法として全国各地で開催されております。

ピア・カウンセリングの「ピア」というのは「仲間」という意味で、それはカウンセリングをしあう上で「より近い背景・状態をもつ者同士である」という安心感を与え、とても大きなものとなりえます。

今回は、障がいの有無は関係なく、興味のある方々に気軽に体験して頂ける機会を設けることとなりましたので、ぜひこの機会に奮って参加ください。

日　　時：平成30年1月26日（金）13：00　～　16：00

会　　場：名護中央公民館2Ｆ　第1・2研修室

※名護市社会福祉協議会入口側にエレベーターがあります

定　　員：30名

参加対象：障がいを持っている方、ピア・カウンセリングに興味のある方、福祉関係機関

参 加 費：無料

※介助や支援が必要な方は事前に相談ください。

リーダー：白坂　京子（都城ハッピー）

サブリーダー：新垣　正樹（北部自立生活センター希輝々）

主　　催：北部自立生活センター希輝々

〒905-0015　沖縄県名護市大南4-8-32-1F

TEL/FAX:0980-54-1559　　担当：新垣・高原　屋良・大城

E-MAIL:kirara20030501@yahoo.co.jp

✧本事業の一部はりゅうぎんユイマール助成会の助成を受けております✧

平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

✿✿✿ 2017年の振り返り・総括 ✿✿✿

2017年を一言でいうなら「不易流行」だったように思います。「不易流行」とは本質的に変わらないものを持ち続けながらも、新しく変化を重ねているものを取り入れていく、という意味です。希輝々の2017年はまさしくそんな年で、恒例化しているイベントは継続しつつも、今年新たに行われたイベントもありました。夏の大イベントである「フィールド・トリップＩＬＰ」のほかに、子どもたちをメインにした「自立生活塾in北部」を行えたのがそのひとつです。

2泊3日にわたった「自立生活塾in北部」では、小さいことながらもプログラムを一緒に立てることが出来たという点がとても大きな収穫となりました。どのようにすれば“全員の意見を反映することが出来るのか”ということは、難しいことでありますがとても大切なことです。いくつか思い通りにならないこともありはしたものの、問題を“どのように乗り越えていくか”ということを“子どもたち自身で考える”ということの難しさと大切さをこのイベントを通して改めて感じることが出来たように思います。

また、今年で13回目となった「フィールド・トリップＩＬＰ」は波乱万丈でした。文字通り、台風の影響で海は大きな波を寄せては返すような悪天候で、例年同様の運営はままなりませんでした。それでも、なんとかみんなで力を合わせてバーベキューとスイカ割りを実行に移し、最後には笑顔でイベントを終了しました。プログラム通りの運営はできなかったもののそれぞれが臨機応変に動くことが出来たので、今振り返ってみると良い経験となったと実感しております。

しかし、それでもまだまだ未熟なところも多い希輝々……。

第一に、忙しさに目が回って事前準備がなかなかに遅いという点においては、前々からの目標でもあったので今年こそは！と意気込んでおります。イベント直前になって変更、ということが多々あるので、今年はより一層充実したプログラムを実行するために前もっての用意をガッチリ固めていきたいと思います。

そんなわけで、希輝々は2018年もふんばっていきます！

平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

2018年の抱負

去年から思っていたことですが、いろんな人と交流をし、障がい者運動の輪を広げていきたい。（まーさん）

NEWわたしになる！自分を見つめ直して、よいところを伸ばし、わるいところを改善できるように努める。とりあえず痩せるぞ～～～笑　（ららら）

旅行に行くぞ❤　あと、3つ資格をとります！（ラプンツェル）

きづき（気づき／築き）を大事にする年にします。（シャンシャンの虜）

社会参加をたくさんしたい！活動にたくさん参加してワンダフルな1年にしたい。（スカ）

書類の間違いを減らす。体重を減らす。（松元）

どんなに忙しくてもくじけないでふんばります。（ひで村長）

とりあえず頑張る　（釣り太郎）　　なにがなんでも目的を果たす！（やっさん）

脱メタボ！・・・の前にケガ・病気を出来るだけしない1年にしたいです。（Ｓ）

当事者が困らないよう、体調管理をして介助に入る（Ｋ．Ｎ）

昨年は何かとカラダの不調に悩まされました。食事や喫煙など、不摂生なことを見返して、健康を心掛けたいです。（Ｈ）

平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

ネパール海外研修生受け入れ　　１日目

11/27	内容
10：00	事業所　説明
11：00	ロールモデル宅　訪問
13：00	お出かけＩＬ　美ら海水族館

5泊6日にもおよぶ長期スケジュールの海外研修生受け入れ。研修生のみなさんにとっては慣れない土地での生活となりましたが、事務所に到着してから希輝々のスタッフと馴染むまではあまり時間はかかりませんでした。しかも、スケジュールの都合上、通訳をお願いしている方が逐一事務所にいるということではありません。その他に英語を話せるスタッフが居たわけでもなかったのですが、スマートフォンのアプリやジェスチャーを駆使してコミュニケーションがとることが出来、すぐに打ち解けることができました。

仲良くなれたきっかけとして、初日に「美ら海水族館」へ出かけたというのも功を奏したのかもしれません。ネパールは海に面していない国ということもあり、大迫力の水槽には研修生も大興奮で、たくさんの魚を目の当たりにしてとても盛り上がっていました。

水族館へ行く前にも少しの時間だけ海へ向かったのですが、その際にも大喜び。彼らが海に足を踏み入れた興奮は言葉が通じなくとも伝わるものがありました。

2日目

11/28	内容
10：00	事業所　見学
15：00	利用者宅　訪問１
16：00	利用者宅　訪問２

こちらの就業支援事業所や福祉事業所に興味津々な一行。二日目には、さまざまな事業所と自立生活をしている利用者宅へ訪問をしました。日本でもまだまだ整っているとは言い難いサービスや建物ですが、真剣な研修生らの眼差しに胸が熱くなりました。

事業の一環でもある養鶏場の見学もさせてもらい、鶏たちとの交流で大盛り上がり！　動物との触れ合いのおかげで一気に距離も縮まったように思います。

自立生活を送る利用者宅を訪問した際も勉強熱心な様子が見られ、彼らがどのようにして「自立」しているのかを真剣に学んでいました。この日に得た知識が、今後の手助けやヒントとなれば幸いです。

また、当日は研修生の一人が31歳の誕生日ということもあって夜にはバースデーケーキを用意しました。とても喜んでくれて、美味しそうにケーキを食べてくれました！

初日に比べるとお互いにより積極的にコミュニケーションをとれたおかげでますます研修が充実したものとなった二日目でした。

3日目

11/29	内容
11：00	バス接遇研修
14：00	釣り体験　本部町

この日は朝からバスの接遇研修でした。名護バスターミナルにて沖縄バスと琉球バスの所長直々に移動手段としてのバスのあり方を学んだり、どのようにして利用するのかを丁寧に教えていただきました。大人数での行動となり、出かけるまでにてんやわんやと忙しくしていましたが無事に研修終了！普段なかなか利用しないバスの乗り降りについて、キチンと勉強してくれました。

そして、勉強のあとは本部町まで釣りへお出かけ。ネパール研修生らにとって初めてとなる釣り体験では、終始笑顔があふれていました。長時間、外での研修となりましたが楽しい一日となりました。

４日目

11/30	内容
9：00	事業所　見学
11：00	昼食作り
13：00	施設　見学

研修も終盤に差し迫り、より全員との仲が深まってきた４日目。この日も一日かけてさまざまな事業所や施設の見学に出かけました。カメラの不具合で写真をお見せすることが出来ずに残念なのですが、この日も楽しい一日となりました。

昼食は手作りのネパール料理！　買い出しに見慣れない調味料を沢山購入し、なかなかにスパイシーな味付けとなりました。モモと呼ばれる餃子のような料理と、香辛料がきいたカレーをいただきました。わたしたちに考慮して辛味を抑えてくれたようですが、それでもなかなか、辛い！のです。本場の味付けであれば、もっと辛いものとなっていたことでしょう。互いの文化の違いを４日目にして改めて感じた一日でした。

５日目

12/1	内容
9：00	中学校　車いす体験学習同行
11：00	昼食作り
13：00	施設　見学
15：00	お別れ会　準備
16：00	お別れ会　開催

最終日である５日目は朝早くからスタートしました。不定期で行っている、学校での車いす体験学習に同行していただきました。スケジュールを告げたときから「学校へ行く」ということに疑問を持っていたみなさん。少しずつでも車いすに対する関心や理解が深まればと行っている活動ですが、

研修生らはこの活動自体が新鮮に映ったのかもしれません。

そして、最終日ということもあって「お別れ会」を開催！　わたしたちに対しての感謝を込めて料理を振舞ってくれるとのことで、美味しいネパール料理を数々作ってくれました。

「お別れ会」の様子は新聞記者さんも取材してくださり、12/28付けの「琉球新報」にて掲載していただきました。

スパイスの効いたネパール料理を食べながら三線に合わせてみんなで歌うという、文化がミックスされたような空間はとても居心地がよく、楽しい「お別れ会」となりました。

長いようで短かった5日間。何か少しでも彼らにとってプラスとなる研修であったなら、と思います。

平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

ジャイカ海外研修生　当センター見学

ネパールからの研修生受け入れが終わってからたったの４日後……すぐさまジャイカから研修生の見学を受け入れました！　人数も相当数おり、事務所は朝からパンパン。事務所内のパイプ椅子をほとんど活用して説明に臨みます。希輝々では海外研修生に向けた英語版のパンフレットも準備していたので、そちらを元に代表が事業説明をこなしてくださいました♪

そして、2～30分の説明を終えたあとは利用者宅への見学へＧＯ！　こちらもギュウギュウ詰めになりながら、自立して生活をしている利用者のお話をしました。なんでも重度の障がい者が自立生活を送っている様子を見るのが初めてなようで、みなさん興味津々でした。「自立できる」ということにとても驚いており「目からうろこが落ちた」と言っていました。

今回、直近で海外研修生を2組受け入れたことにより、日本だけではなくグローバルな視点も必要であると深く感じることができました。日本もまだまだ制度が整っているとは言えない現状ではありますが、これから先、もっともっとこのような活動を充実させていければと思います。

そのためには、まだまだ小さなことからコツコツと……これからも頑張っていかなければ！！！

そんな風に思えた研修でした。

平成7年5月10日第3種郵便物認可　平成30年1月20日発行（毎月20日25日30日発行）　ＯＤＡ通巻　第1109号

編集後記：すたっふのひとりごと

成瀬　　秀行

あけましておめでとうございます。

昨年も一年健康で、たくさんの仕事があって、毎日屋根のあるところで寝れて、大変ありがたい年でした。それだけじゃなくて去年はついにおうちにクーラーがついて、それからとうとう電子レンジを買いましたので生活がいっぺんに便利になりました。ありがたすぎてバチがあたらないか心配しています。ことしも感謝をわすれないで、お勤めに励んでいきたいと思います。

北部自立生活センター 希輝々の所在地案内

〒　905-0015　沖縄県名護市大南4-8-32（1階）

TEL/FAX　0980-54-1559

E-mail　kirara20030501　@　yahoo.co.jp

正会員・賛助会員の入会について

ＣＩＬ希輝々では、正会員及び賛助会員の積極的な参加を募っています。

当会活動のさらなる行動範囲を広げるためにも、ぜひとも当会の趣旨にご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

正会員　　新規会員　入会金2,000円（入会時のみ）＋年会費3,000円
＝計5,000円

既　会員　3,000円（年会費のみ）

賛助会員　　個人　一口5,000円

団体　大口10,000円

寄付金は随時受け付けております。

皆様の温かいお志とご協力をお願いいたします。

●振込先　沖縄海邦銀行　名護支店　店番060（普通預金）0621092